

2018 蓮を讃える  
6.13 (水) ~ 6.17 (日)  
9:00 ~ 16:00 (最終日 15時)  
行田市郷土博物館

記念講演 博物館講座室

「蓮の音を聴く」

6.13 (水) 13:30 ~

「蓮を尋ねる」

6.16 (土) 13:30 ~

行田市蓮の大使

# 木暮照子人形展



紅津子 (↑55cm)

市の天然記念物 行田蓮を讃え制作した、日展、日本新工芸展 出展作を中心に50点余の展示

木暮照子 KOGURE TERUKO 1947年前橋で生まれる。1980年に行田市に転居し行田蓮に出会い、蓮をモチーフに人形を作り続ける。人形作家・花蓮研究家

日展会友・工芸美術 日本新工芸家連盟会員 埼玉県美術家協会会員・招待  
蓮文化研究会副会長 京都花蓮研究会会員 全日中展文化友好大使 ぐんま観光特使



e-mail : vs5k-kgr@asahi-net.or.jp Blog : <http://blog.goo.ne.jp/gureteruko>

木暮照子人形展事務局 TEL/FAX : 048-556-6657



# 古代蓮の神秘・生命力・慈しみの世界を発信する人形展

行田市郷土博物館 企画展示室

人形展のみ 入館料無料（常設展有料）



撒華



神話



花無心



蓮池Ⅳ

## — 展覧会に寄せて —

木暮照子人形展・開催を、心からお祝い申し上げます。木暮先生は、現在「行田市蓮の大使」として、蓮の魅力を国内外に伝え、また日展・日本新工芸展では、工芸作家としてご活躍されております。

我々の想像を超えた生命力を持ち、悠久の時を越えて蘇った、市の天然記念物である「行田蓮」を題材として制作された美術工芸人形は、どの作品も気品ある繊細さや、静寂な中にも躍動感のある素晴らしいものであり、多くの方々の心に響くものがあると思います。その神秘的な神聖さと美しさから「平和の象徴」ともなっている蓮を通して、行田市、そして日本、さらには世界の平和と友好を願うとともに、木暮先生のさらなるご活躍をお祈り申し上げ、展覧会に寄せることばといたします。 行田市長 工藤正司



蓮の実



行田市本丸 17-23（駐車場有）  
行田市郷土博物館 048-554-5911

< 電車で >

JR 高崎線吹上駅（北口）から  
行田折返し場・行田市駅・総合教育センター行き  
朝日バス（前谷経由）「忍城」下車すぐ

	< 平日 >		< 土・日 >	
8時	12	30	16	36
9時	07	48	01	45
10時	18	50	10	57
11時	24	56	25	56
12時	27	55	27	56
13時	26	56	11	55
14時	26	57	37	

**主催** 木暮照子人形展実行委員会

**後援** 行田市 行田市教育委員会（公財）行田市産業・文化・スポーツいきいき財団（公財）忍郷友会 行田商工会議所（一財）埼玉県人会 埼玉新聞社 行田ケーブルテレビ（株）埼玉県美術家協会 埼玉県北美術家協会 行田市文化団体連合会 行田市美術家協会 行田蓮まつり実行委員会 行田市郷土博物館友の会 行田観光ボランティア会 ものづくり大学（株）八木橋蓮文化研究会 京都花蓮研究会